

教育目標

○ 安心・安全で、保護者の信頼に応え、地域の誇りとなる学校

「おお柳のように強靱で柔軟な心身ともにたくましい子ども」

— 自主力・自律力・自治力を育成し自立をめざす教育 —

<確かな学力>

自ら考える子ども

(重点目標)

◎主体的に考え表現する

- 主体的、対話的な学び方の定着
 - ・コミュニケーション能力の育成（伝え合う授業）
 - ・問題解決的な学習への取り組み
 - ・基礎基本を習得させる反復学習
 - ・読書活動の充実（読書の日常化）
- 個に応じたきめ細かな指導〔少人数教育〕
 - ・個の学習の願いに応じた指導の充実
 - ・生徒指導の機能を持った授業の充実
- 地域に開かれたカリキュラムの編成
 - ・地域素材・地域教材の活用
- 規則正しい生活習慣、家庭学習の習慣化
 - ・小・中が連携した学びの習慣の確立
 - ・小・中が連携した「いりとのおっ子デー」の実施

- ☐姿勢良く、鉛筆を正しく持って学習している。
- ☐相手の目を見て、話したり聞いたりしている。
- ☐学年の目標時間、家庭学習に取り組んでいる。
- ☐質問や説明を理解して学習を進めている。
- ☐思ったことを自分の言葉で伝えている。
- ☐進んで読書に取り組んでいる。

<豊かな人間性>

思いやりのある子ども

◎相手の立場や気持ちを考えて行動する

- 道德教育の充実
 - ・特別の教科道德の授業の充実（考え議論する授業）
 - ・多様な価値観の理解
 - ・人権に対する意識の醸成
 - ・個性を尊重し、互いを高め合う集団活動
- 異年齢集団（縦割り班等）での活動
 - ・共感的な人間関係の育成（他者意識、共生意識）
 - ・お互いを大切に思い、尊重し合う活動の充実
- 校外での体験活動の充実
 - ・社会性の育成（校外学習・出前講座）
 - ・事前、事後指導の充実
 - ・栽培活動、ボランティア活動、見学学習
 - ・外部人材の活用（交流授業）

- ☐進んであいさつしている。
- ☐場に合った言葉遣いができる。
- ☐過ちは素直に認められる。
- ☐きまりや約束を守ることができる。
- ☐誰とでも分け隔てなく協力している。
- ☐相手の気持ちを考えることができる。

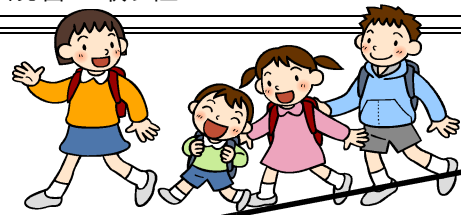
<健康・安全・体力>

たくましい子ども

◎目標を持って運動し、健康、安全に生活する

- 体力、運動能力の向上
 - ・在校時間における運動習慣の育成（時間の確保）
 - ・合同体育とTT指導
 - ・徒歩通学の励行（歩ける場所、歩ける距離）
 - ・各種運動における目標の設定
- 基本的な生活習慣の確立と健康な生活
 - ・食に関する指導の充実（個に応じた給食・肥満対策）
 - ・早寝・早起き・朝ご飯・ふれあい弁当
 - ・家庭への啓発と連携の充実
- 安全な生活（事故防止）
 - ・危険予測、危険回避能力の育成（交通事故、不審者被害等の防止）
 - ・積極的な防災、減災教育（地域との連携も含）
 - ・放射線に関する教育

- ☐好き嫌いをなく食べている。
- ☐身だしなみが、身につけている。
- ☐毎日決まったリズムで生活している。
- ☐はじめたことは、やり遂げることができる。
- ☐進んで運動し、技能や体力をつけている。
- ☐状況を判断し安全に行動できる。



教職員 「教師の指導力の向上」

【求める教師像】

- ・時を守り・場を浄め・礼を正す教師
- ・自らの授業力・学級経営力を高めるため努力する教師
- ・組織の一員であることを自覚し努める教師
- ・地域を愛し、地域にとけこむ教師

- ☐学校は、学校の様子を積極的に知らせている。
- ☐学校の説明には納得できる。
- ☐学校は信頼に応える努力をしている。
- ☐学校は児童の力を伸ばそうと努力している。
- ☐学校は安心して学べる環境作りに努力している。

保護者・家庭 「学校との連携」

- 学校からの発信、保護者との連携・協力を努めます。
 - ・教育活動に関するアンケート（7月、12月）
 - ・学校便り（月2回）、学年便り（随時）HP（随時）
- 授業公開や教育相談の充実に努めます。
 - ・家庭訪問（5月、随時）
 - ・個別懇談（11月、随時）
 - ・教育相談（随時）
 - ・授業参観（年3回）、「学校へ行こう週間」

地域「地域と共にある学校」（ふるさと教育）

- 地域の教育力の活用
 - ・地域素材の活用（発掘・精選・整理）
- 地域の各種団体との連携
 - ・消防署、商工会、婦人会、老人クラブ、安全協会
- 地域と協力して子どもの安全を守ります。
 - ・見守り隊、交通指導員、交通安全母の会
- 中学校や幼稚園等との連携
 - ・小中連携事業・幼稚園、保育所との交流

